

学んで、実践して、 また確かめる。

PD-CEP（プロドライバー総合評価プログラム）とは

運転や仕事の様子を確認め、一人ひとりに合う学びと、
会社ができる支えを考える取り組みです。

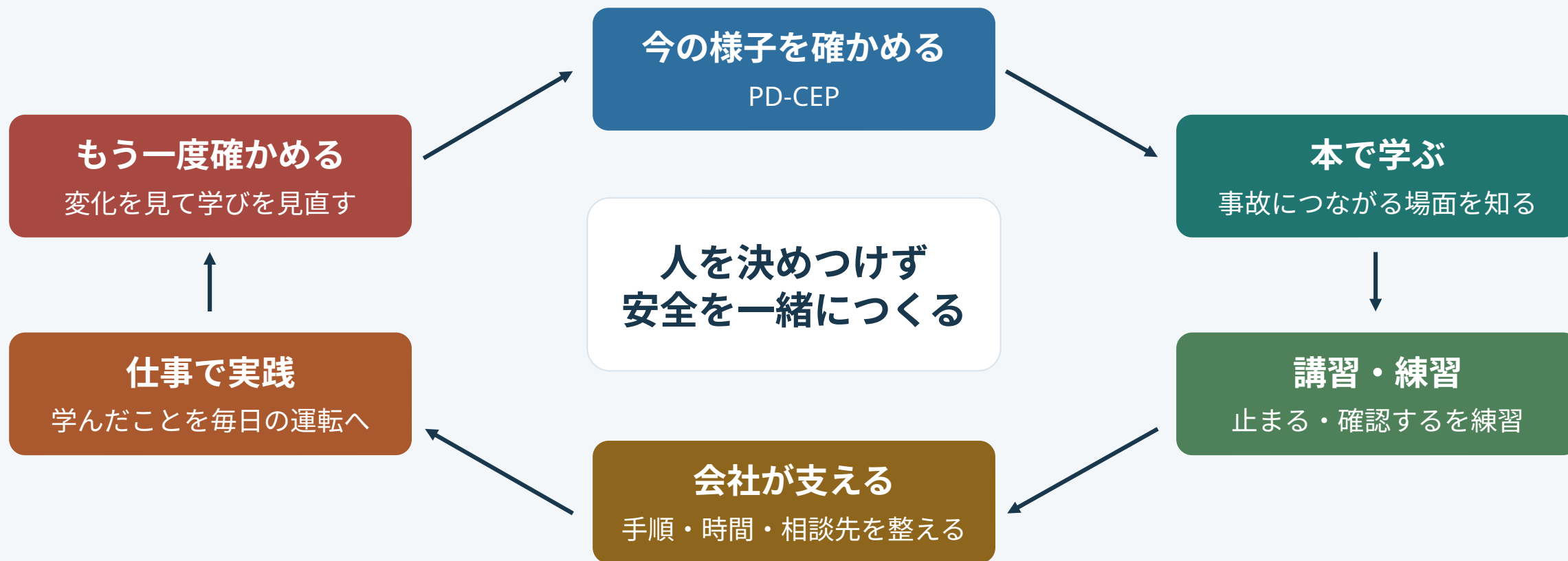
A 取り組みの考え方

B 本を使った学び

C 仕事で続ける工夫

学びを、毎日の安全につなぐ

一度確かめて終わりではなく、学びと実践を繰り返します。



必要に応じて、学ぶ内容や会社の支えを見直します。

人は、一人ひとり違います

その人の今を見ながら、学び方と支え方を考えます。

十人十色

同じ人はいません

同じ年齢や経験でも、
気づき方や学び方は違います。

今日が明日ではない

状態は、そのつと変わります

疲れや気持ち、周りの状況で、
状態や行動は変わります。

差の理解

違いが出た理由も考えます

数字だけで決めず、どんな場面・
条件だったかを確かめます。

支援型

できるようになる道を考えます

できなかったことだけで決めつけず、
学び方や会社の支えを工夫します。

その人を決めつけるのではなく、次にできることを一緒に考えます。

見たこと・聞いたこと・仕事の状況を分ける

今、その人にどんな学びと支援が必要かを考えるためです。

実際に確かめたこと

運転や練習で、
いつ・どこで、
どんな行動が
見られたか。

本人が話したこと

どう受け止めたか、
何に困ったか。
本人の言葉として
聞きます。

会社や仕事の状況

手順、時間、車両、
周りの環境、
相談できる相手は
どうだったか。

一度の失敗や年齢だけで、「この人はこうだ」と決めません。

本を使って学ぶ、5つのテーマ

事故防止の本を使い、普段の仕事で役立つ行動を考えます。

01 危険に気づく

どこを見るか、何を確認するか

02 急ぐ気持ちに流されない

疲れや焦りの中でも、安全を選ぶ

03 無理に進まず、やり直す

止まる・下がる・確認直す

04 仕事が切り替わる時に確認する

荷物の作業後、休憩後、予定変更

05 同じ事故を繰り返さないために

本人の学びと会社の改善を一緒に考える

読む → 話し合う → 練習する → 毎日の仕事で試す

危険に気づくために、見るところを考える

もとなる本：第1巻『事故はドライバーの入力異常から始まる』

「見たつもり」で終わらず、何が見えたかを確認めます。

講習で考えること

- 見る場所と、確かめる目的
- 見落としが起きる場面
- 会社が整えられる条件

仕事で試すこと

- 動く前に、見る対象を決める
- 迷ったら止まり、見直す
- 見えない場所があると思う

例：ミラーの見え方、交差点、後退、歩行者や自転車

急いでいるときこそ、一度立ち止まる

もとなる本：第2巻『我慢が切れる瞬間』

どんなとき？

疲れている。
慣れた仕事をしている。
予定が遅れている。
周りに急がされている。

講習で考えること

確認を省きそうになった
場面を振り返ります。
気合いだけに頼らず、
落ち着く方法を考えます。

仕事で試すこと

予定より安全を優先する。
一度止まり、
次にどうするかを考える。
必要なときは相談する。

会社も、安全のために止まったり、相談したりできるように支えます。

無理に進まず、止まる・戻る・やり直す

もとなる本：第3巻『事故を防ぐ 進まない力・下がる力』

01

止まる

見えない、分からない。
そんなときは、
進むのをいったんやめる。

02

安全を確かめて戻る

無理に進まず、
安全な位置や進み方に
戻して見直す。

03

やり直す

最初の判断にこだわらず、
確かめ直す。
必要なら助けを求める。

狭い道、右左折、後退などを練習し、普段の仕事につなげます。

仕事が切り替わるときに、もう一度確かめる

同じ仕事の続きに見えても、周りの状況が変わることがあります。

荷物の作業

積む・降ろす前後

休憩後

もう一度出発するとき

道路が変わる

高速道路と一般道

車両・担当

使う車や担当が変わる

予定が変わる

経路や時間の変更

荷主・現場

仕事をする場所や条件の変化

変わったことを確かめてから動く。会社も、確認する時間や手順を整えます。

事故の経験を、次の安全に生かす

本人の反省だけで終わらせず、学び方と会社の支えも見直します。

本人と振り返ること

- 実際に、どんな行動があったか
- 本人はどう話しているか
- 安全にできたことは何か
- 次にどんな行動を試すか

会社が見直すこと

- 手順・時間・車両・周りの状況
- 連絡や引継ぎはできていたか
- 講習や付き添いが必要か
- いつ・どの場面で確かめるか

振り返る → 学ぶ・練習する → 会社が支える → もう一度確かめる

学ぶ内容は、その人の今に合わせる

同じ人でも、仕事や周りの状況が変われば、必要な学びも変わります。

選ぶときに見ること

- PD-CEP で確かめたこと
- 練習で見られた行動
- 本人が話したこと
- 仕事や周りの状況
- 会社ができる支え

それだけでは決めません

- 性格や年齢
- 事故の回数
- 一度の失敗
- AI だけの判断

一つのテーマでも、組み合わせても。「今、なぜ必要か」を考えます。

講習は、こんなふうに組み合わせます

本を読み、話し合い、練習し、会社の支えにつなげます。

学ぶ場面	はじめに	学ぶこと	練習	会社の支え
みんなで学ぶとき	仕事への感謝と安全の大切さ	見る・止まる・やり直す	話し合いや短い練習	続けるための支えを考える
PD-CEPを受けた後	確かめたことと本人の話を整理	必要な学びを重点的に	安全にできた行動を確かめる	管理者と支え方を考える
事故を振り返るとき	経過を振り返る責めるだけにしない	繰り返さないための学び	止まる・戻る・やり直す練習	仕事の条件を見直しまた確かめる

組み合わせの例です。全員が同じ講習を受ける決まりではありません。

学んだ後も、会社と一緒に確かめる

見たこと・本人の話・仕事の記録を分けて、次の学びにつなげます。

段階	確かめること	会社が支えること	次につなぐこと
今を確かめる PD-CEP	確認できたことと そのときの様子	受けるときの 条件を確かめる	見たことや話を 一緒に整理する
一緒に整理する	見たこと・本人の話・ 仕事の記録	困っている条件を 一緒に確かめる	必要な学びを 考える
学ぶ内容を選ぶ	今、どんな学びが 必要か	学ぶ時間と 環境を用意する	講習や練習を 仕事につなげる
仕事で試す	安全に行動できる 条件はあるか	手順・時間・ 付き添いなど	仕事でどうなったか 確かめる
もう一度確かめる	行動や仕事の条件は どう変わったか	支え方を 見直す	次の学びや 支えにつなげる

進め方の説明例です。記入を義務づける用紙ではありません。

会社ができることも、見直します

教育だけでは変えられない条件を、本人だけの問題にしません。

手順や指示

分かりやすいか。
矛盾や迷うところはないか。

仕事の時間

急がせる予定ではないか。
待つ時間や休憩はどうか。

車両・設備・周りの環境

安全に行動できる
状態になっているか。

相談できる相手

困ったときに止まり、
聞いたり頼んだりできるか。

練習や付き添い

本人に合う進め方で、
気づきや練習を支えられるか。

管理者の声かけ

結果だけでなく、
安全にできた行動も見る。

本人が取り組むことと、会社が支えることを、一緒に考えます。

管理者と一緒に話す、7つのこと

状況に合わせて使う例です。すべてを聞き出すための用紙ではありません。

何があったか	いつ・どこで・どんなことが確認できたか
本人はどう話しているか	どう受け止め、何に困ったと話したか
仕事の状況はどうだったか	時間・手順・車両・相談先などはどうだったか
何を学ぶか	どの本や講習が役に立ちそうか
これから何を試すか	明日からできる安全な行動を一つ考える
会社は何を支えるか	何を変え、整え、続けるか
次にいつ確かめるか	いつ・どんな場面で・何をもう一度見るか

本人が話したことと、見て確かめたことは分けます。

できたことと、続けるための条件を見る

点数の上がり下がりだけで判断せず、変化した理由も考えます。

もう一度確かめる

普段の仕事で安全に行動できたか。
難しかったのは、どんな場面だったか。

変化が小さいとき

本人の努力だけの問題にせず、教え方や仕事の条件、
会社の支えを見直します。

変化が見えたとき

何ができたかを具体的に伝え、
続けられるように支えます。

安全にできたことを、普段の仕事でも続けられるように。

■ 大切にしていること

一度の講習で、
終わらせない。

学ぶ。仕事で試す。会社が支える。また確かめる。

人を決めつけず、安全につながる行動を育てます。

安全のために止まること、質問すること、助けを求めることを、
その人にとって悪い評価につなげません。

同じ出来事を別の問題として何度も数え、本人を不利に扱うこともしません。

この資料について

PD-CEP：プロドライバー総合評価プログラム

何を伝える資料か 運転や仕事で確かめたことを、本・講習・会社の支え・日常の実践につなげる考え方を紹介しています。

講習や表について 学ぶ内容や話し合い方の例です。
全員への一律受講や、記入の決まりではありません。

資料と制度は別です この資料だけで採点・合否・処分を決めたり、
管理ソフトの運用を始めたりするものではありません。

PD-CEP 事業は現在準備中です。

実施・研修のご案内は、GLB のホームページで順次お知らせします。

[ご案内：glb.or.jp/pd-cep](http://glb.or.jp/pd-cep)

準備状況の確認日：2026 年 9 月 6 日